



「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 135号



大和市議会議員 あかみね太一

【プロフィール】沖縄県那覇市出身。昭和55年11月27日生まれ。妻とダウン症の14歳の長女、10歳の長男と8歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士として講習会を開催している。【討議資料】

政党や組織の支援を、一切受けずに大和市議会議員選挙に挑戦し3期目の当選を果たす。議会改革の経験は市議会最長。防災や障害者福祉政策に精通。令和元年、第61代副議長に選出される。

【発行・連絡先】あかみね太一 [tel&fax 046-268-8330](tel:046-268-8330)
〒242-0024 神奈川県大和市福田6-13-1 フジコーポ福田301

固定費の見直しを促し、市民の費用負担軽減を

■物価高が家計を直撃

物価の高騰が市民の生活を直撃しています。

政府と日銀は、消費者物価の前年比上昇率2%を物価安定の目標に掲げてまいりました。

しかし、新型コロナウイルスやロシアによるウクライナ侵攻、脱炭素による原油生産量の減少など、複合的な理由による原油価格や食料価格の高騰、円安による原材料費の高騰など、対外的な要因も大きく関係しており、価格の高騰がこのまま企業の利益につながるものなのか、本当に賃金は上昇するのか、不安を感じざるを得ません。



■格安SIMの利用で通信費が3分の1になることも

携帯電話やモバイル通信の利便性は高く、既に重要な生活必需品であり、家計に通信費がない世帯はほぼありません。つまり、ほぼ全ての市民が通信費を毎月支出しています。

恐らく多くの市民、特にICT機器の利用に慣れておらず、複雑な契約内容や御自身の利用状況について把握しにくい高齢層の方々が、手順の煩わしさから、費用が割高な大手の携帯会社と契約をしたまま利用を継続していると考えられます。

あるMVNOでは、音声通話とSMSが利用でき、月1ギガまでの通信が可能なプランを月額税抜き290円で提供しています。電話は着信が多く、発信は通話アプリを主に使用し、動画などの大容量データ通信を行わないとすれば、1か月の携帯料金を月額約330円に抑えることができます。

格安SIMを提供する多くのMVNO事業者の契約プランから、自分の生活に適した契約プランを見つけることができれば、家計における通信費を節約することができますが、市民が契約に至るまでの基本的な知識や手続きしているのかということが問題です。そこがクリアになれば、価格の高騰が続く社会において、市民の家計における通信費の負担を減らせることができると私は考えております。

そこで、市民の固定費である通信費の見直しを促す取り組みを行政に提案いたしました。

ハードルは契約の理解??

■消費生活の観点からの答弁

私の質問に市民経済部長は以下のように答弁をしました。

「市民がMVNOを選択できるよう情報提供や普及啓発を行うべきと考えるがどうかについてお答えいたします。本市では、平成21年6月の消費者安全法制定に基づき、大和市消費生活センターを位置づけ、事業者、市民の中立的な立場として、消費生活に関する相談やあっせん、消費者トラブルの防止を目的とし、国県からの注意・警戒情報等の提供や啓発活動を行っております。

MVNOを含めた電気通信サービスに係る契約については、電気通信事業法の中で、電気通信事業者、代理店に対し、契約前の説明義務や苦情等の処理義務などの消費者保護ルールが定められております。しかしながら、電気通信サービスに係る契約については、契約内容が複雑なこともあり、特に高齢の方を中心とした消費者は、十分な理解なく契約し、後に想定していた契約内容ではなかったといった相談も多々あります。本市といたしましては、特定の製品やサービスについて御案内を実施することは考えておりませんが、今後も消費者が自分に必要なサービスを適切に選択し、安全安心な消費生活が送られるよう、消費者教育に努めてまいります。」

つまり、「消費生活の観点から電気通信サービスの契約上の課題もあり、それを市民が理解できるようにしていく。」ということです。

残念ながら、市は市民が負担する通信費の見直しを促すつもりは無く、あくまで自己責任でということでしょうか。物価の高騰は避けて通ることはできません。賃金が上昇するまで、市民のあらゆる費用負担の軽減について、市においても今後より一層の検討をいただくことを要望しました。

(はさみで切り取ってください)

郵便はがき

2 4 2 0 0 2 4

神奈川県大和市福田6-13-1
フジコーポ福田301号室

あかみね太一行

応援団募集中

あかみね太一行は、ボランティアの仲間とともに、活動をしています。皆さん、お一人お一人のご声援が活動の支えです。また、皆さんの大和市に対する率直なご意見等も頂けたら幸いです。

●ご意見等をご自由にお書き下さい。

☆頂いた個人情報は、あかみね太一行の政策・理念を実現するために資する場合にのみ使用させていただきます。(例:活動報告の郵送)

	フリガナ	年齢
お名前		男・女
ご住所	〒 -	
お電話	-	-
mail		◎



■意見交換会の開催を再開します。

毎月最低一回、第4週の日曜日をベースに市内の学習センターにて開催している意見交換会「みねスクエア」は、新型コロナウイルス感染拡大により、開催を一時休止しておりましたが、不定期で再開をいたします。

開催情報のご確認やあかみねへのご質問・ご相談は下記の連絡先まで、電話・FAX・メール、またはメッセージでお寄せください。

ツイッター

@akaminemine



電話・Fax

046-268-8330

メールアドレス akamine1980@gmail.com

(恐れ入りますが、不在も多いので、faxやメールのほうが助かります)

発行:大和カエル活動報告「戦うお父さん」の活動報告みね新聞